Jet Wind 610C

オンラインガイド（Macintosh® 用）

THE DOCUMENT COMPANY

FUJI XEROX

ご注意

①本書の内容の一部または全部を無断で複製・転載・改編することはおやめください。
②本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
③本書に、ご不明な点、誤り、記載もれ、乱丁、落丁などがありましたら弊社までご連絡ください。
④本書に記載されていない方法で機械を操作しないでください。思わぬ故障や事故の原因となることがあります。万一故障などが発生した場合は、責任を負いかねることがありますので、ご了承ください。
⑤本製品は、日本国内において使用することを目的に製造されています。諸外国では電源仕様などが異なるため使用できません。
また、安全法規制（電波規制や材料規制など）は国によってそれぞれ異なります。本製品および、関連消耗品をこれらの規制に違反して諸外国へ持ち込むと、罰則が科せられることがあります。

はじめに

このたびは Jet Wind 610C をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

本書には、Jet Wind 610C の印刷の詳細の決めかた、いろいろな印刷のしかた、ネットワークでのプリンタの共有のしかた、お手入れのしかた、困ったときの対処方法などを記載しています。

製品の性能を十分に発揮させ、効果的にご利用いただくために、本機をお使いになる前に、本書を必ずお読みください。また、本機をご使用のときに、ご不明な点などありましたときにも本書をご利用ください。

なお、本書は Macintosh® の基本的な操作を理解されていることを前提に説明しています。Macintosh の操作については Macintosh 関連の説明書を参照してください。

富士ゼロックス株式会社

本書で使われているアイコンについて

本書では、アイコンを用いて重要な事項を説明しています。アイコンが付いている記述は、必ずお読みください。

この内容を無視して、誤った取り扱いをすると、プリンタ本体が損傷する可能性があります。

プリンタを取り扱ううえで、知っておいていただきたいことや、マニュアルの参照箇所が示されています。

プリンタを取り扱ううえで、知っていると便利な情報が示されています。

本書中で、青色の箇所を、人差し指の形に変わったカーソルでクリックすると、関連する項目のページを参照できます。

バージョンアップについて

Jet Wind 610C のプリンタドライバは、機能向上などのためにバージョンアップすることがあります。そのため、マニュアル内に記載されているプリンタドライバの画面は、断りなく変更することがあります。ご了承ください。
弊社では、インターネットで、プリンタドライバのバージョンアップの情報を公開しています。
また、最新のプリンタドライバのダウンロードもできます。

アクセス先：http://www.fujixerox.co.jp

目次

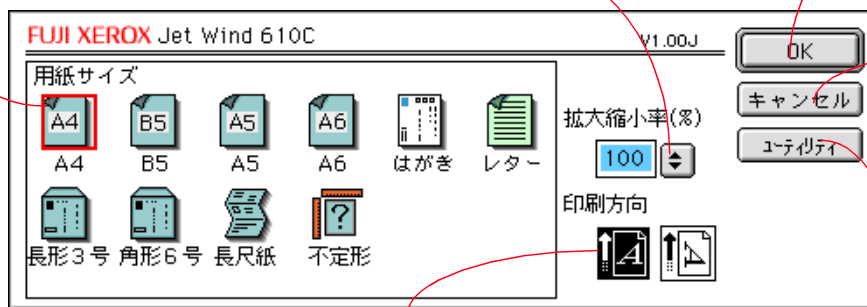
印刷の詳細を決める

第 1 章

印刷の詳細は、用紙設定画面と、印刷設定画面で設定します。

用紙設定画面で設定する

1　Macintosh の［ファイル］メニューから、［用紙設定］を選択します。用紙設定画面が表示されます。

2　以下の設定ができます。
各項目の詳細については、「用紙設定画面で設定できること」を参照してください。

用紙設定画面で設定できること

用紙サイズ

次の用紙サイズを選択できます。

	たて（mm）	よこ（mm）
A4	297	210
B5	257	182
A5	210	148
A6	148	105

	たて（mm）	よこ（mm）
はがき	148	100
長形 3 号	235	120
角形 6 号	229	162
レター	279.4	215.9
長尺紙	よこ：215.9（イメージサイズは 210） たて：A4 たてで最大 10 枚	
不定形	127 〜 432	76 〜 216

はがきのイメージサイズの後端余白は、
印刷保証領域：白黒だけの原稿の場合 12.7mm**、カラーおよびフォト原稿の場合** 19.1mm
印刷可能領域：白黒だけの原稿の場合 3.4mm**、カラーおよびフォト原稿の場合** 9.8mm
となっています。印刷保証領域でのご使用をお勧めします。

拡大縮小率（%）

［▼］をクリックして、あらかじめ設定されている数値をリストから選択できます。
あらかじめ設定されている数値は、例えば用紙サイズで［A4］を選択しているときは、次の 7 とおりです。

A3 → A4（70%）	A5 → A4（141%）
B4 → A4（81%）	B6 → A4（163%）
A4 → A4（100%）	A6 → A4（200%）
B5 → A4（115%）	

テキストボックスに任意の数値を 25 〜 400**%の範囲（**1**%きざみ）で入力して、設定することもできます。**

拡大縮小率を設定して印刷を行ったときは、大きさに多少の誤差が生じることがあります。
また、色合いが変化することがあります。

印刷方向

たて方向か、よこ方向のイメージアイコンをクリックします。

（たて方向）	用紙の送り方向に対して、文書の印刷方向をたてにします。
（よこ方向）	用紙の送り方向に対して、文書の印刷方向をよこにします（90 度回転）。

印刷設定画面で設定する

1 Macintosh の［ファイル］メニューから、［プリント］または［印刷］を選択します。
印刷設定画面が表示されます。

2 以下の設定ができます。
各項目の詳細については、「印刷設定画面で設定できること」を参照してください。

印刷設定画面で設定できること

部数

１～ 99 部まで、設定できます。

範囲

文書のすべてのページを印刷するときは、［全部］をクリックします。

文書の一部のページを印刷するときは、［←］の左側に印刷する 始めのページ番号を、［→］の右側に印刷する最後のページ番号を入力します。

原稿タイプ

**原稿タイプを表すアイコンから、印刷する原稿に該当するアイコンをクリックします。選択したアイコンによって、その原稿タイプに適した印刷速度や印刷画質などが自動的に設定されます。
各原稿タイプに適した印刷は、次のとおりです。**

フォト	写真などを印刷するとき
イメージ	コンピュータで作成した CG（コンピュータグラフィックス）などを印刷するとき
グラフ	表計算ソフトのグラフやドローグラフィックなどを印刷するとき
テキスト	文字主体のモノクロ文書などを印刷するとき
カスタム	［フォト］、［イメージ］、［グラフ］、［テキスト］の各原稿タイプを使わずに、［詳細設定］画面で登録しておいた設定を適用して印刷するとき （［カスタム］をクリックしてから、［カスタム］の下の［▼］をクリックして適用したい設定を選択すると、登録しておいた設定で印刷できます。設定の登録のしかたについては、「設定登録」を参照してください。）

メモ

［フォト］を選択するときは、プリンタにフォトカートリッジ（別売品）をセットしておく必要があります。

ヒント

［フォト］、［イメージ］、［グラフ］、［テキスト］のどれかを選択していても、［詳細設定］をクリックして設定を変更すると、自動的に［カスタム］が選択されます。

用紙種類

次の用紙の種類から、給紙口にセットした用紙の種類を選択します。

普通紙	光沢紙
コート紙	OHP フィルム

ページとび印刷

奇数ページだけ、または偶数ページだけ印刷できます。

奇数ページだけ印刷するとき

［範囲］の［←］の左側に印刷を始める奇数ページの番号を、［→］の右側に印刷する最後のページの番号を入力して、［ページとび印刷］にチェックマークを付けます。

偶数ページだけ印刷するとき

［範囲］の［←］の左側に印刷を始める偶数ページの番号を、［→］の右側に印刷する最後のページの番号を入力して、［ページとび印刷］にチェックマークを付けます。

奇数ページだけの印刷と偶数ページだけの印刷をして両面に印刷することもできます。両面印刷のしかたについては、「両面に印刷する」を参照してください。

詳細設定

印刷設定画面の［詳細設定］をクリックすると、［詳細設定］画面が表示されます。

［詳細設定］画面では、以下の設定ができます。
各項目の詳細については、「［詳細設定］画面で設定できること」を参照してください。

［詳細設定］画面で設定できること

給紙方法

通常の印刷には［連続給紙］を選択します。

［１枚ずつ確認して給紙］を選択すると、１枚印刷するごとにモニタ画面上に用紙の確認を促すメッセージが表示されます。例えば、複数ページを普通紙で印刷しているときに、途中のページを光沢紙で印刷したいときなどに使います。

乾燥待ち印刷

乾燥待ち印刷を［する］か［しない］か設定します。

［する］を選択すると、約 30 秒間隔をあけて次のページを印刷します。広い面積にインクが多くのっているときに、次のページにインクが付いて汚れるのを防ぎます。

出力先

印刷データの出力先を、次のどちらかから選択します。

プリンタ	**印刷データをプリンタに出力します。** **通常の印刷処理がされます。**
PICT **ファイル**	**印刷データをファイルに出力します。** **印刷設定画面で［OK］をクリックすると、保存場所を指定するウィンドウが表示されます。ファイルを保存する場所を指定して、ファイルの名前を入力し、［保存］をクリックすると、印刷範囲のすべてのページが 1 ページずつ１つのファイルとして保存されます。**

まとめて 1 枚（N アップ）］を設定すると、［PICT ファイル］の選択は解除されます。

カラー処理

印刷する原稿によって、カラータイプを次の中から選択します。

フォトカラー	フォトカラーのデータとして印刷します。
カラー	カラーデータとして印刷します。
白黒	グレースケールで印刷します。

メモ

プリンタにセットされているプリントカートリッジの種類が、[カラー処理] で選択したカラータイプと適合しない場合は、エラーメッセージが表示されます。メッセージに従って、操作してください。例えば、[フォトカラー] を選択したときに、プリンタにフォトカートリッジ（別売品）がセットされていないと、エラーメッセージが表示されます。

ハーフトーン

階調の表現方法を、次のどちらかから選択します。

パターン	階調を独自のパターンで処理します。 ドローグラフィックやグラフなどに適しています。
誤差拡散	各色のドットを混成して階調を表現します。 写真の印刷に適しています。

印刷画質

印刷画質を、次の中から選択します。

クイックプリント	高速で印刷されますが、印刷画質は［標準］より劣ります。 テキストの原稿などを、試しに印刷するのに適しています。
標準	標準的な速度と画質で印刷されます。 テキストの原稿を、印刷するのに適しています。
高画質	高画質で印刷されますが、印刷速度は［標準］よりも遅くなります。 写真やグラフィックスなどの印刷に適しています。
最高画質	特に美しく仕上げたい写真や高解像度のグラフィックスなどを印刷するときに選択すると、より高画質で印刷されますが、印刷速度は［高画質］よりも遅くなります。 ［最高画質］を選択できるのは、印刷設定画面で［用紙種類］を［光沢紙］にしているときだけです。

設定登録

［詳細設定］画面で設定した内容を登録しておき、次に印刷するときに登録しておいた内容を使って印刷することができます。最大 10 個の設定を登録できます。

［詳細設定］画面での設定を登録する手順は、次のとおりです。

1 ［詳細設定］画面で、［詳細登録］をクリックします。
［カスタム設定登録］画面が表示されます。

2 次のように、設定します。

ヒント

登録してある設定を削除するときは、リストから削除する設定を選択して、［削除］をクリックします。ただし、［標準テキスト］と［高画質イメージ］は削除できません。

3 ［OK］をクリックして、［カスタム設定登録］画面を閉じます。
［キャンセル］をクリックすると、手順 2 で行った登録が取り消されて［カスタム設定登録］画面が閉じます。

ヒント

登録しておいた設定を使って印刷するには、次のようにします。
印刷設定画面の［カスタム］をクリックしてから［カスタム］の下の［▼］をクリックし、登録しておいた設定のうち使いたい設定をリストから選択して、［印刷］をクリックします。

まとめて 1 枚（N アップ）

1 ページに、2 ページ分のページ画像または 4 ページ分のページ画像を割り付けて印刷できます。

詳細については、「複数のページ画像を 1 ページに印刷する」を参照してください。

鏡像

ページ画像の左右を反転して印刷できます。

アイロンプリント紙を使って印刷するときに便利です。

詳細については、「ページの左右を反転して印刷する」を参照してください。

いろいろな印刷のしかた

Jet Wind 610C では、以下の印刷ができます。

印刷の種類	印刷結果
両面印刷	両面に印刷する
まとめて 1 枚（N アップ）	複数のページ画像を 1 ページに印刷する
鏡像	ページの左右を反転して印刷する

両面に印刷する

1 Macintosh の［ファイル］メニューから、［プリント］または［印刷］を選択します。
印刷設定画面が表示されます。

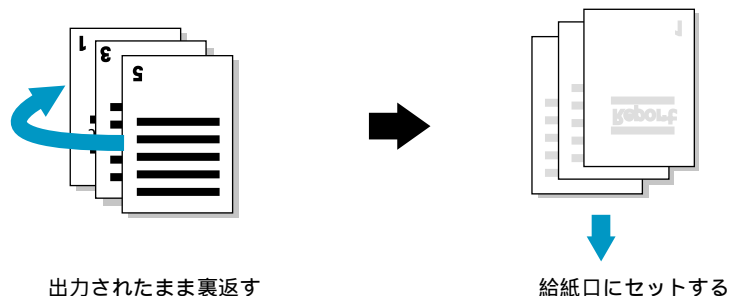
2 次の設定をします。

a ［範囲］で、［全部］をクックします。

b ここをクリックして、［ページとび印刷］にチェックマークを付けます。

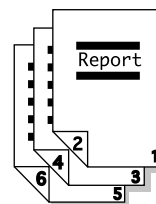
3 給紙口に用紙がセットされていることを確認して、［印刷］をクリックします。
奇数ページが印刷されます。

4 給紙口に残っている用紙を取り除きます。

5 手順 3 で印刷された文書を、排紙トレイに出力されたまま裏返して、印刷されていない面を手前にして、給紙口にセットします。

6 次の設定をします。

a ［範囲］で、［←］の左側に「2」を、［→］の右側に文書の総ページ数を入力します。

b ここをクリックして、［ページとび印刷］にチェックマークを付けます。

7 ［印刷］をクリックします。
偶数ページが印刷され、両面印刷が完成します。

複数のページ画像を 1 ページに印刷する

1 ページに 2 ページ分のページ画像を印刷するか、4 ページ分のページ画像を印刷するか選択できます。

1 Macintosh の［ファイル］メニューから、［プリント］または［印刷］を選択します。
印刷設定画面が表示されます。

2 ［詳細設定］をクリックします。

3 ［詳細設定］画面で、［まとめて 1 枚（N アップ）］の設定をします。

4 ［OK］をクリックして、［詳細設定］画面を閉じます。

5 給紙口に用紙がセットされていることを確認して、［印刷］をクリックします。

手順 3 で設定したとおりに、1 ページに複数のページ画像を割り付けて印刷されます。
用紙設定画面で設定されている［印刷方向］によって、印刷結果は次のようになります。

4-UP にしたとき

［印刷方向］で、たて方向のイメージアイコンを選択しているとき

2-UP にしたとき

［印刷方向］で、よこ方向のイメージアイコンを選択しているとき

ページの左右を反転して印刷する

ページ画像の左右を反転して印刷します。
アイロンプリント紙を使って印刷すると、簡単にアイロンプリントを楽しむことができます。

1. Macintosh **の［ファイル］メニューから、［プリント］または［印刷］を選択します。**
   印刷設定画面が表示されます。
2. **［詳細設定］をクリックします。**

3. **［詳細設定］画面で、［鏡像］の設定をします。**

4. **［OK］をクリックして、［詳細設定］画面を閉じます。**

5 給紙口に用紙がセットされていることを確認して、[印刷] をクリックします。

ページ画像の左右が反転されて、印刷されます。

鏡像は、印刷する１ページ分の画像イメージの左右が反転されます。
例えば、[詳細設定] 画面で [4-UP] を選択したときに、[鏡像] を [なし] にして印刷した場合と [あり] にして印刷した場合では、以下のように印刷結果が変わります。

[4-UP] して、[鏡像] を [なし] にして印刷したとき

[4-UP] して、[鏡像] を [あり] にして印刷したとき

バックグラウンド印刷と JW610 モニタについて

第 3 章

バックグラウンド印刷を行うと、印刷しているときにも Macintosh でほかの処理ができます。

バックグラウンド印刷を行うと、ご使用のパソコンの環境によっては印刷時間や作業の処理速度が遅くなることがあります。必要に応じて、バックグラウンド印刷の［オン］［オフ］を切り替えてください。

バックグラウンド印刷をする

1. **Macintosh のアップルメニューから、［セレクタ］を選択します。**
   ［セレクタ］画面が表示されます。
2. **［Jet Wind 610C］アイコンをクリックします。**
3. **［バックグラウンド プリント］で、［オン］を選択します。**
4. **［セレクタ］画面を閉じます。**
5. **Macintosh の［ファイル］メニューから、［プリント］または［印刷］を選択します。**
   印刷設定画面が表示されます。
6. **必要に応じて設定を行い、［印刷］をクリックします。**
   印刷を実行すると JW610 モニタが起動し、［JW610 モニタ］ウィンドウが表示されます。

［JW610 モニタ］ウィンドウを表示させないこともできます。「［JW610 モニタ］ウィンドウの表示 / 非表示を設定する」を参照してください。

JW610 モニタについて

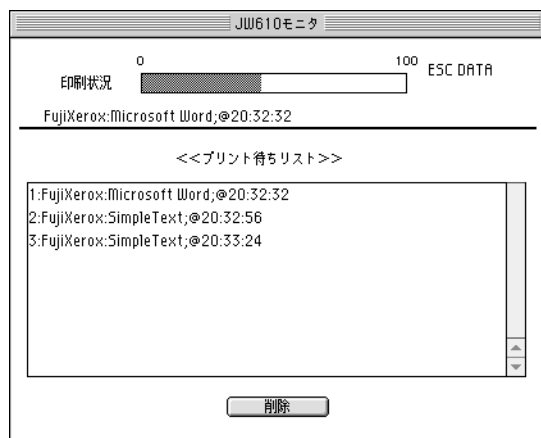
JW610 モニタの役割

JW610 モニタは、印刷の順番を管理する役割があります。
文書を作成したアプリケーションから印刷を実行すると、印刷データがスプールファイルとして JW610 モニタに転送されます。これで、印刷データを転送したアプリケーションは、印刷処理から開放されます。
JW610 モニタは、転送されたファイルを一時的に保持し、転送された順にプリンタに出力します。プリンタへの出力作業は、JW610 モニタがバックグラウンドで独自に行います。
JW610 モニタのもう 1 つの役割として、ネットワーク上に接続されている複数の Macintosh でのプリンタの共有があります。詳細については、「ネットワークでプリンタを共有する」を参照してください。

ヒント

JW610 モニタが Macintosh のハードディスクに存在しない、または起動ディスクに複数の JW610 モニタが存在すると、印刷できません。

JW610 モニタの機能

［JW610 モニタ］ウィンドウでは、転送された印刷データの確認ができます。また、転送データを削除して、印刷を中止することもできます。

- ［印刷状況］には、［プリント待ちリスト］の一番上に表示されている印刷データの処理状況が表示されます。
- ［プリント待ちリスト］には、アプリケーションから転送された印刷データのリストが表示されます。リストの一番上に表示されている印刷データから印刷されます。
- ［プリント待ちリスト］の処理待ち中の印刷データを選択して［削除］をクリックすると、選択した印刷データがリストから削除され、印刷を中止することができます。ただし、リストの一番上に表示されている印刷中のデータは、削除できません。

［JW610 モニタ］ウィンドウの表示 / 非表示を設定する

印刷を実行すると、［JW610 モニタ］ウィンドウがパソコン上に表示されます。また、JW610 モニタを起動したときにも、［JW610 モニタ］ウィンドウがパソコン上に表示されます。
［JW610 モニタ］ウィンドウを、パソコン上に表示しないように設定することができます。

1 起動ディスクにインストールした［Jet Wind フォルダ］を開きます。

2 ［JW610 モニタ］アイコンをダブルクリックします。

3 Macintosh の［オプション］メニューから、［表示］を選択します。
設定ウィンドウが表示されます。

4 次の設定をします。

a ［表に出す］または［隠す］を選択します。
［表に出す］を選択すると、印刷時に［JW610 モニタ］ウィンドウが表示されます。
［隠す］を選択すると、印刷時に［JW610 モニタ］ウィンドウは表示されません。

b ［起動時にモニタウィンドウを隠す］をクリックして、チェックマークを付けるか外します。
チェックマークが付いていると、起動時に［JW610 モニタ］ウィンドウが表示されます。
チェックマークが付いていないと、起動時に［JW610 モニタ］ウィンドウは表示されません。

5 ［OK］をクリックします。

6 ［Jet Wind フォルダ］を閉じます。

ネットワークでプリンタを共有する

第 4 章

JW610 モニタを使って、ネットワーク上に接続されている複数の Macintosh で Jet Wind 610C を共有することができます。

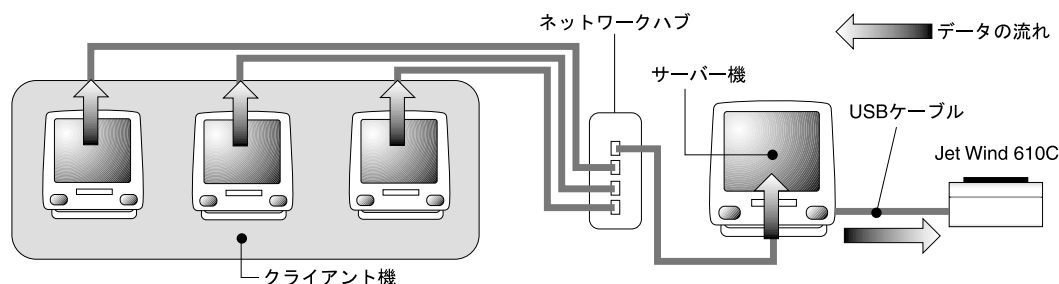
クライアント機からサーバー機への印刷データの転送によって、クライアント機は印刷処理からすばやく解放され、他の作業をすることができます。

機器の接続のしかた

Jet Wind 610C を共有するためには、ネットワーク上の Macintosh をサーバー機とクライアント機の関係で運用する必要があります。

1 **サーバー機にする Macintosh と Jet Wind 610C を接続します。**
接続のしかたについては、Jet Wind 610C に同梱されている『Jet Wind 610C セットアップガイド』を参照してください。

2 **サーバー機にする Macintosh とクライアント機にする Macintosh を EtherTalk ネットワークで接続します。ネットワークの接続については、Macintosh に付属しているマニュアルを参照してください。**

EtherTalk ネットワークでの接続図

サーバー機に必要な設定

ネットワーク上に接続されている複数の Macintosh の中で、プリンタと直接つながれた Macintosh がサーバー機になります。複数のプリンタがある場合は、それぞれに接続している Macintosh をサーバー機として運用できます。

AppleTalk の設定と印刷方法の設定をする

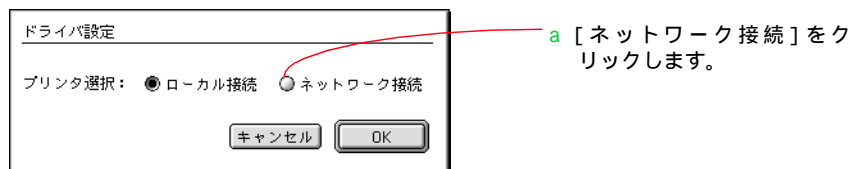
次の設定が必要です。

1 Jet Wind 610C のプリンタドライバをインストールします。
インストールのしかたについては、Jet Wind 610C に同梱されている『Jet Wind 610C セットアップガイド』を参照してください。

2 Macintosh のアップルメニューから［セレクタ］を選択します。

3 ［セレクタ］ウィンドウで、次の設定をします。

4 ［セレクタ］ウィンドウで、［設定］をクリックします。

5 ［ドライバの設定］ウィンドウで、次の設定をします。

6 ［OK］をクリックして、［ドライバ設定］ウィンドウを閉じます。

7 ［セレクタ］ウィンドウを閉じます。

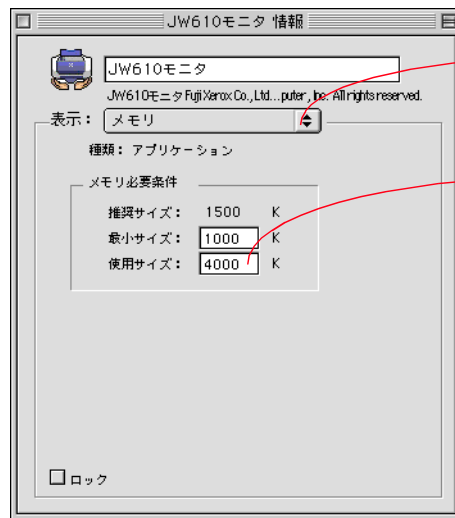
JW610 モニタのメモリサイズを変更する

JW610 モニタは、使用メモリを 1500k に設定してあります。ネットワーク上のプリントサーバーとして使用する場合は、4000k 程度を確保することをお勧めします。
これは、ネットワーク上のクライアント機から、フルカラーのデータが送られた場合などでメモリ不足のため印刷できないという状況を避けるためです。サーバー機に接続されているプリンタから白紙が排出されたり、JW610 モニタが正常に動作しなかったりする場合は、さらにメモリを増やす必要があります。

1 起動ディスクにインストールした［JetWind フォルダ］を開きます。

2 ［JW610 モニタ］アイコンをクリックします。

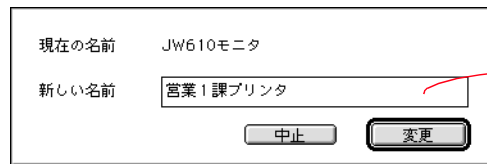
3 Macintosh の［ファイル］メニューから［情報を見る］を選択します。

4 ［JW610 モニタ情報］ウィンドウで、次の操作をします。

5 ［JW610 モニタ情報］ウィンドウを閉じます。

6 ［Jet Wind フォルダ］を閉じます。

サーバー機の名前を変更する

ネットワーク上に複数のサーバー機を設定している場合は、それぞれに固有の名前を付けることで識別できます。

1 起動ディスクにインストールした［JetWind フォルダ］を開きます。
2 ［JW610 モニタ］アイコンをダブルクリックします。
3 Macintosh の［オプション］メニューから［サーバー名の変更］を選択します。
4 ［新しい名前］に、新しいサーバー名を入力します。

5 ［変更］をクリックして、ウィンドウを閉じます。
6 ［JetWind フォルダ］を閉じます。

JW610 モニタを起動する

ネットワークを利用してクライアント機から印刷するには、サーバー機の JW610 モニタが起動している必要があります。

1 起動ディスクにインストールした［JetWind フォルダ］を開きます。
2 ［JW610 モニタ］アイコンをダブルクリックします。

JW610 モニタが起動します。

クライアント機に必要な設定

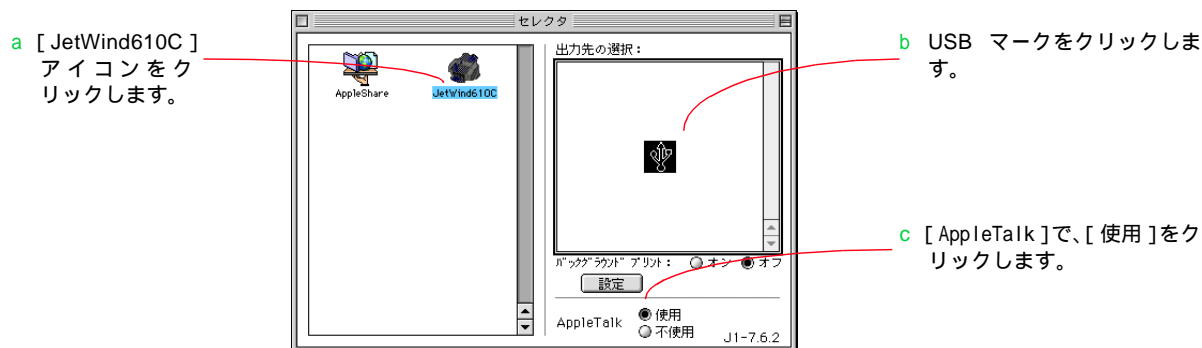
Jet Wind 610C のプリンタドライバをインストールしたネットワーク上の Macintosh がクライアント機になります。

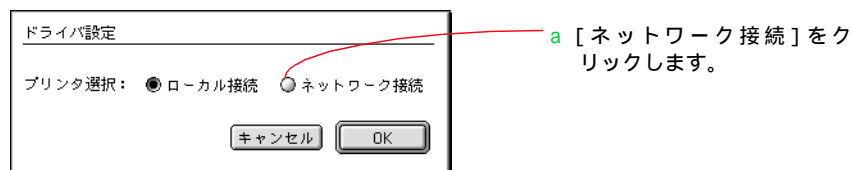
ネットワーク上に JW610 モニタが起動している Macintosh が複数ある場合は、印刷データの出力先を任意に指定できます。

1 Jet Wind 610C のプリンタドライバをインストールします。
  インストールのしかたについては、Jet Wind 610C に同梱されている『Jet Wind 610C セットアップガイド』を参照してください。

2 サーバー機の JW610 モニタが起動していることを確認します。
  JW610 モニタの起動のしかたについては、「JW610 モニタを起動する」を参照してください。

3 クライアント機のアップルメニューから［セレクタ］を選びます。

4 ［セレクタ］ウィンドウで、次の設定をします。

5 ［セレクタ］ウィンドウで、［設定］をクリックします。

6 ［ドライバの設定］ウィンドウで、次の設定をします。

7 ［OK］をクリックして、［ドライバ設定］ウィンドウを閉じます。

  ネットワーク上の JW610 モニタが検索され、［セレクタ］ウィンドウの［出力先の選択］に表示されます。ネットワーク上で複数の JW610 モニタが起動している場合は、すべて表示されます。

8　出力先に設定するサーバー名を選択します。

a　リストから、出力先に設定するサーバー名を選択します。

メモ

ここで表示されるのは、サーバー機で起動している JW610 モニタです。サーバー機に JW610 モニタをインストールしていても、起動していなければ表示されません。

ヒント

複数のサーバー機を設定する場合は、サーバーにそれぞれ固有の名前を付けておくことをお勧めします。名前の変更は、「サーバー機の名前を変更する」を参照してください。

9　［セレクタ］ウィンドウを閉じます。

印刷のしかた

サーバー機の JW610 モニタが起動していれば、サーバー機からもクライアント機からも、ネットワークで接続していない場合と同じ操作で印刷できます。印刷のしかたや印刷の中止のしかたについては、Jet Wind 610C に同梱されている『Jet Wind 610C 基本操作ガイド』を参照してください。

サーバー機で起動している JW610 モニタに、ネットワーク上の他の Macintosh から印刷データが転送されます。JW610 モニタは、サーバー機に接続されたプリンタに転送されたデータを順次出力します。

JW610 モニタはバックグラウンドで動作するため、転送されたデータの出力処理を行っている場合でもサーバー機で他の作業を継続できます。

お手入れをする

第 5 章

以下のお手入れを、それぞれ必要なときに行ってください。

レジ調整	・プリンタに新しいプリントカートリッジをセットしたとき ・グラフィックスやテキストの黒い部分とカラーの部分の印刷がずれるとき ・文字の左マージンが揃っていないとき ・縦の線が途切れて印刷されるとき ・モノクロの文字の周囲に黄色の縁取りが現れるとき
ノズルのクリーニング	・文字が完全に印刷されないとき ・印刷された文字やグラフィックスに白いスジが現れるとき ・ノズルがつまっている疑いがあるとき
ノズルと接触面の拭き取り	・ノズルのクリーニングを行っても印刷結果が改善されないとき
カートリッジキャリアの接触面の清掃	・ノズルのクリーニングを行って、さらにノズルと接触面の拭き取りを行っても印刷結果が改善されないとき
ローラーの清掃	・給紙ミスや紙づまりが発生するとき （給紙ミスや紙づまりが発生しないように、定期的にローラーの清掃を行うことをお勧めします。）

レジ調整

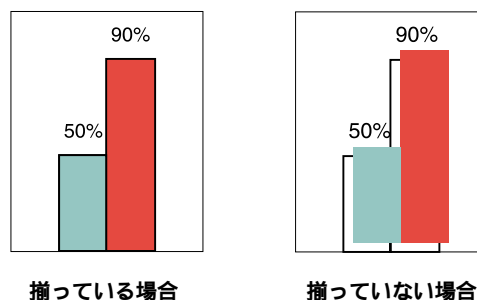
印刷画質に満足できない場合は、プリントカートリッジを調整してください。プリントヘッドのレジ調整をすることで、印刷画質を向上できます。レジ調整をしても印刷画質に満足できない場合は、ノズルのクリーニングをしてください。

ヒント

適正な印刷画質を得るには、インクジェットプリンタ専用の用紙を使用し、特殊加工が施してある面を手前に向けてセットしてください。

以下の図は、プリントヘッドが揃っている場合と揃っていない場合の例です。

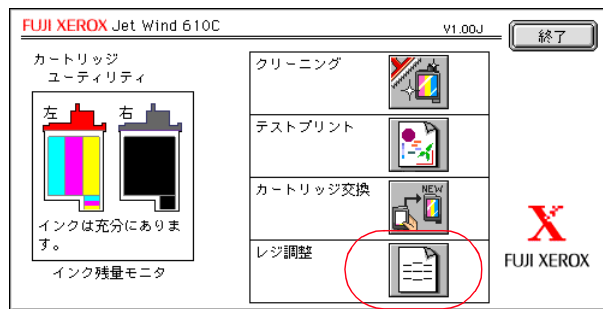
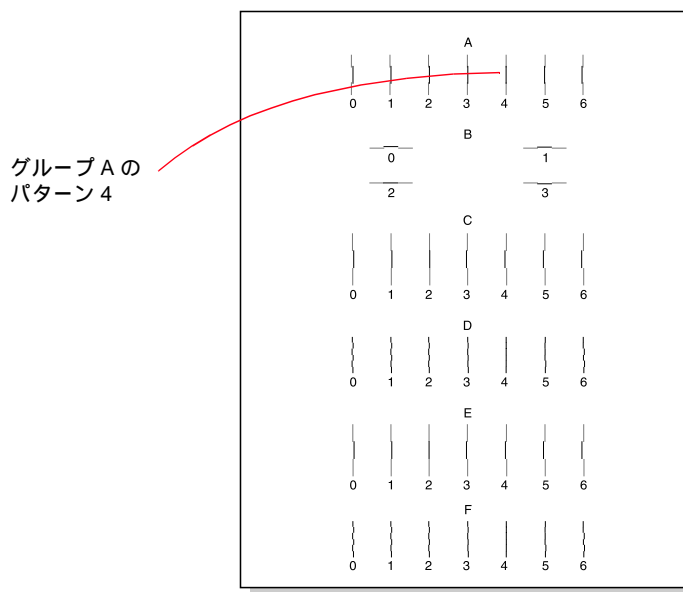
揃っている場合

揃っていない場合

次の手順で、プリントヘッドのレジ調整をします。

1. **プリンタに A4 サイズの普通紙をセットします。**
2. **Macintosh の［ファイル］メニューから、［用紙設定］を選択します。**
   用紙設定画面が表示されます。
3. **［ユーティリティ］を選択します。［カートリッジユーティリティ］画面が表示されます。**

ヒント

Macintosh の［ファイル］メニューから、［プリント］または［印刷］を選択して印刷設定画面を表示させ、印刷設定画面で［ユーティリティ］を選択しても［カートリッジユーティリティ］画面を表示させることができます。

4　［レジ調整］をクリックします。

プリンタに取り付けられているカートリッジの組み合わせに応じて、以下のようなテストパターンが印刷されます。

5　テストページの各グループから、最も直線に近いテストパターンの番号を調べます。

たとえば、グループ A で最も直線に近いのはパターン 4 です。

プリンタにセットされているプリントカートリッジの組み合わせによって、テストページの内容が異なります。

6 印刷されたテストパターンから、最も直線に近いパターンの番号を、［レジ調整］ダイアログボックスに入力します。

プリンタにセットされているプリントカートリッジの組み合わせによって、レジ調整の内容が異なります。

7 すべてのパターンについて番号を入力したら、［OK］をクリックします。

ノズルのクリーニング

次の手順でノズルのクリーニングをします。

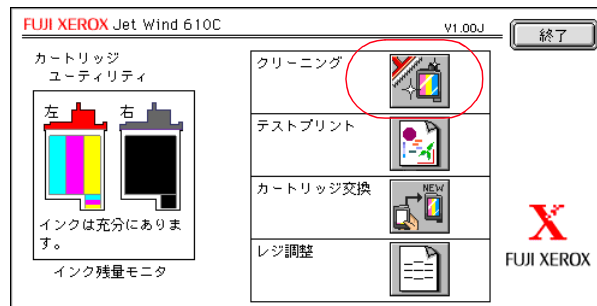
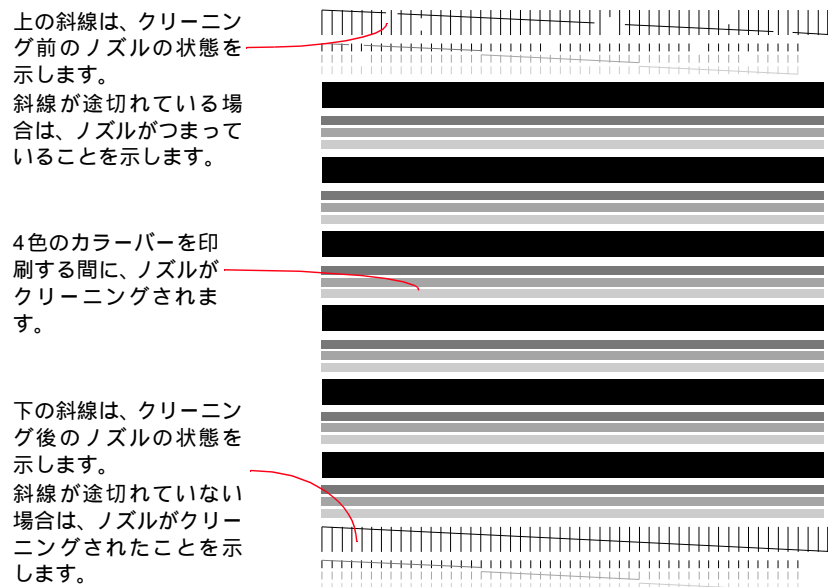
1 **プリンタに** A4 **サイズの普通紙をセットします。**

2 Macintosh **の［ファイル］メニューから、［用紙設定］を選択します。**
用紙設定画面が表示されます。

3 **［ユーティリティ］を選択します。［カートリッジユーティリティ］画面が表示されます。**

ヒント

Macintosh **の［ファイル］メニューから、［プリント］または［印刷］を選択して印刷設定画面を表示させ、印刷設定画面で［ユーティリティ］を選択しても［カートリッジユーティリティ］画面を表示させることができます。**

4 **［クリーニング］をクリックします。**

用紙が自動的に給紙され、次のようなテストパターンが印刷されます。

5 テストパターンを調べます。

6 印刷されたカラーバーの下の斜線が途切れている場合は、ノズルのクリーニングを再度行ってください。
斜線が鮮明に印刷されたら、ノズルのクリーニングを終了してください。
ノズルのクリーニングを 3 回行っても、斜線が鮮明に印刷されない場合は、手順 7 に進んでください。

7 プリントカートリッジを取り外してから、もう一度取り付けます。

8 ノズルのクリーニングを繰り返します。

9 クリーニングを行ってもまだ線が途切れている場合は、プリントカートリッジの接触面を拭き取ります。手順については、「ノズルと接触面の拭き取り」を参照してください。

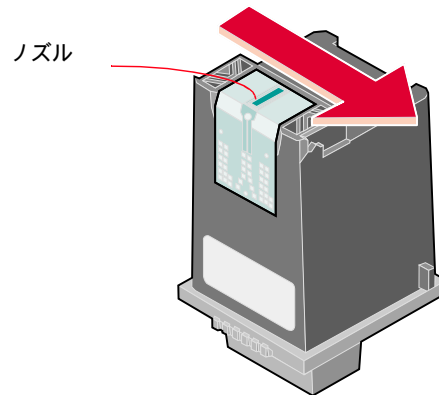
ノズルと接触面の拭き取り

ノズルをクリーニングしても（「ノズルのクリーニング」を参照）印刷結果が改善されない場合は、プリントカートリッジのノズルまたは接触面に乾いたインクが付着している可能性があります。

次の手順で、ノズルと接触面を拭き取ります。

1 プリンタからプリントカートリッジを取り外します。カートリッジの取り外し方については、Jet Wind 610C に同梱されている『Jet Wind 610C 基本操作ガイド』を参照してください。

2 清潔な布をぬるま湯で湿らせて（ぬるま湯以外の液体を使用しないでください）、ノズルを含む金属部分を下図の矢印の方向にそっと拭きます。
カラーカートリッジを清掃するときは、色が混ざらないように一方向に拭いてください。

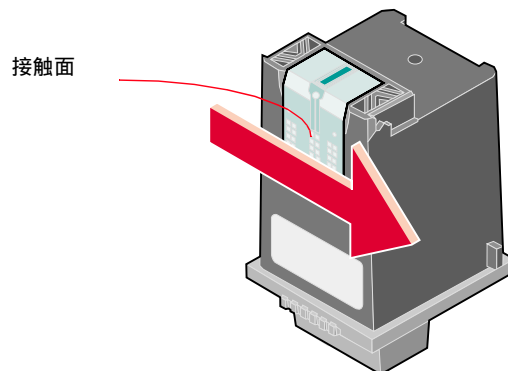
乾いて固まったインクを溶かすには、湿った布をノズルに 3 秒ほど押し当てます。そのあと、そっと拭き取ります。

3 拭いた部分を乾かします。

4 別の清潔な布を水で湿らせて、接触面を含む金属部分を下図の矢印の方向にそっと拭きます。

注記

ノズルと接触面は、同じ布の同じ部分で拭かないでください。

メモ

乾いて固まったインクを溶かすには、湿った布を接触面に 3 秒ほど押し当てます。そのあと、そっと拭き取ります。

5 拭いた部分を乾かします。

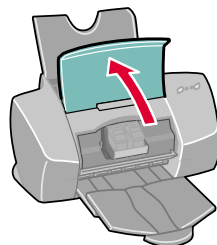
6 プリントカートリッジをプリンタに取り付け、もう一度ノズルのクリーニングをします。「ノズルのクリーニング」を参照してください。

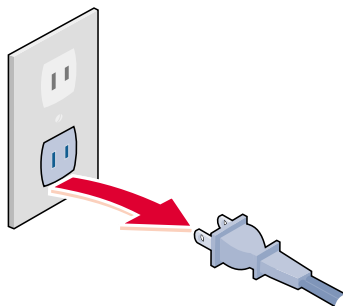
7 ノズルのクリーニングで印刷された線がまだ途中で切れている場合は、カートリッジキャリアの接触面を清掃してください。カートリッジキャリア接触面の清掃方法については、「カートリッジキャリアの接触面の清掃」を参照してください。

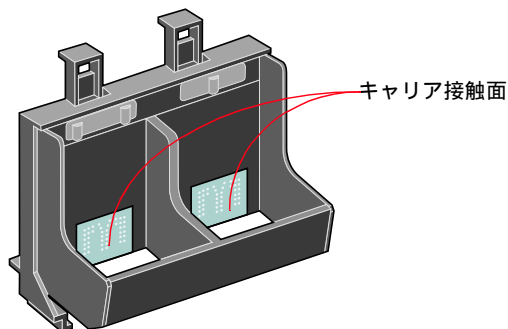
カートリッジキャリアの接触面の清掃

ノズルのクリーニングを行い、ノズルと接触面を拭き取っても印刷結果が改善されない場合は、カートリッジキャリアの接触面を清掃します。

次の手順で、カートリッジキャリアの接触面を清掃します。

1 **フロントカバーを開きます。**

2 **プリントカートリッジを両方とも取り外します。詳細については、**Jet Wind 610C **に同梱されている『**Jet Wind 610C **基本操作ガイド』を参照してください。**

3 **プリンタの** AC **アダプタのプラグを電源コンセントから抜きます。**

印刷していないときにフロントカバーを開けると、カートリッジキャリアが中央の取り付け位置に移動します。この状態で AC **アダプタのプラグをコンセントから抜くと、カートリッジキャリアが中央の取り付け位置で停止します。**

4 清潔な乾いた布で、カートリッジキャリアの接触面を拭きます。

5 プリントカートリッジを再び取り付けます。詳細については、Jet Wind 610C に同梱されている『Jet Wind 610C 基本操作ガイド』を参照してください。

6 フロントカバーを閉じます。

7 AC アダプタのプラグを電源コンセントに差し込みます。

カートリッジキャリアの接触面を清掃しても印刷画質が改善されない場合は、新しいプリントカートリッジと交換してください。それでも印刷画質が改善されない場合は、プリンタ本体を調べる必要があります。弊社のカストマーサポートセンターにご連絡ください。

ローラーの清掃

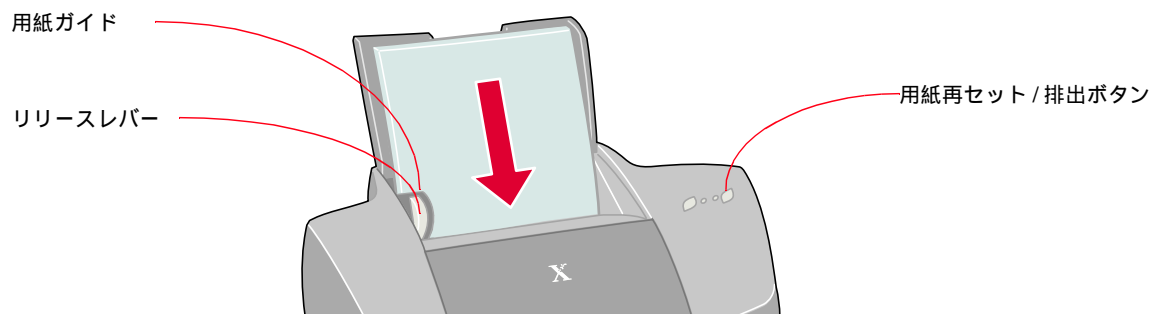
はがきの中には、コーンスターチなどでコーティングされているものがあります。このような物質がローラーに付着すると、給紙ミスや紙づまりが起こることがあります。このようなトラブルを防ぐには、クリーニングシートを使って定期的にローラーを清掃してください。

同梱されているすべてのクリーニングシートを使い終わったら、パソコン販売店等で市販品をお求めください。

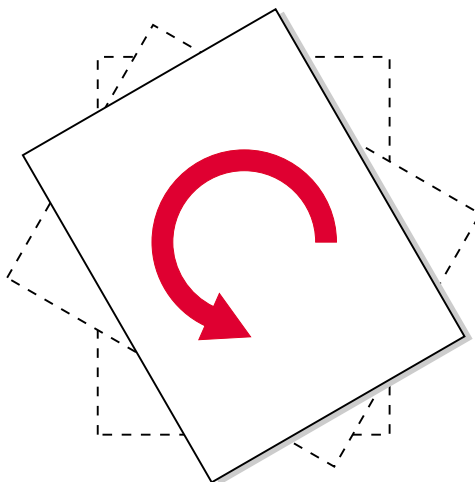
次の手順で、ローラーを清掃します。

1 プリンタの電源が入っているか確認します。

2 クリーニングシートの保護紙をはがします。

3 用紙ガイドとリリースレバーを一緒につまみながらスライドさせて、クリーニングシートを給紙口の右側に合わせてセットします。このとき、シートの粘着面が手前に向くようにセットしてください。

4 用紙再セット / 排出ボタンを押すと、クリーニングシートがプリンタ内に送り込まれます。

5 もう一度、用紙再セット / 排出ボタンを押すと、クリーニングシートがプリンタから排出されます。

6　プリンタ内部を通過した先端が上側になるように持ち、クリーニングシートを上下逆にします。

7　手順３～５を繰り返します。

困ったときには

第 6 章

プリンタに問題が発生した場合は、以下の説明に沿って対処してください。また、『Jet Wind 610C 基本操作ガイド』やオンラインヘルプにも困ったときの対処のしかたが記載されていますので、参照してください。

それでも問題が解決しない場合は、弊社のカストマーサポートセンターにご連絡ください。

フリーダイヤル : 0120-50-2209
FAX : 03-3342-1551

フリーダイヤルは、土、日、祝日を除く 9 時 30 分〜 12 時、13 時〜 17 時にお受けします。ただし、通話地域制限がある内線電話機からはご利用になれません。全国通話ができる電話機をご使用ください。また、お問い合わせは、日本国内のお客様に限らせていただきます。

ファクスでお問い合わせの際は、ご質問内容、ご連絡先、ご使用のプリンタの背面に記載されたプリンタ名およびシリアル番号、購入日、購入店名を必ずご記入ください。

問題	対策
「プリント中に下記のエラーが発生しましたポートがオープンできません」というエラーメッセージが表示された	プリンタが接続されていないか、プリンタドライバが選択されていません。 以下の 3 点を確認してください。 ・プリンタの電源が入っているか。 ・セレクタで［JetWind610C］アイコンが選択されているか。 ・セレクタで USB マークが選択されているか。
セレクタでプリンタドライバが選択できない	起動用ディスクのシステムフォルダ内の［機能拡張］フォルダに、プリンタドライバがインストールされていません。 コントロールパネルの［起動ディスク］で指定してあるディスクに、プリンタドライバをインストールしてください。

問題	対策
カラーを指定しているがモノクロに印刷される 白紙で印刷される メモリ不足のエラーが出るなど不安定な状態になる	メモリが不足しています。 以下の手順に従って、メモリを増やしてください。 1 アプリケーションを終了し、プログラムアイコンをクリックする。 2 Macintosh の［ファイル］メニューから［情報を見る］を選択する。 3 表示された情報ウィンドウの［メモリ必要条件］の使用サイズを増やす。
印刷できない	• プリンタドライバが選択されていない可能性があります。 セレクタでドライバを選択し直してください。 • セレクタで USB ポートを選択していない可能性があります。 セレクタで、プリンタドライバと出力先の USB ポートアイコンをクリックしてください。 • ケーブルがしっかりと接続されていない可能性があります。 ケーブルの接続を確認してください。正常に接続されているように見えても、再度接続してください。 • プリントカートリッジが装着されていないか、インクが空になった可能性があります。 プリントカートリッジの装着と、インクの残量を確認してください。 インクの残量は、Macintosh の［ファイル］メニューから［用紙設定］を選択し、用紙設定画面で［ユーティリティ］をクリックすると、確認することができます。（印刷設定画面から［ユーティリティ］をクリックして、確認することもできます。）
印刷が途中で止まる 意味不明の文字が印刷される	USB でのデータ転送にエラーが起きています。 印刷を中止して、ケーブルを Macintosh の USB ポートからいったん抜いて再度接続したあと、Macintosh を再起動してください。
文字がぎざぎざになる	標準搭載フォントを使用時に、［細明朝］か［中ゴシック体］を指定しています。 ［リュウミンライト］か［中ゴシック BBB］を指定してください。
バックグラウンド印刷ができない	• JW610 モニタがインストールされていない可能性があります。 インストールを再度行ってください。 • セレクタでバックグラウンドの印刷設定を［オン］にしていない可能性があります。 セレクタで［バックグラウンド プリント］を［オン］に設定してください。 • 複数の JW610 モニタがハードディスク上に存在している可能性があります。 ディスク内から不要な JW610 モニタを削除してください。 • JW610 モニタのメモリが不足している可能性があります。 JW610 モニタのメモリサイズを増やしてください。

問題	対策
印刷速度が遅い	・複数のフォントを使用した書類を印刷していませんか。 フォントデータを作成するのに時間がかかります。あまり多くの書体を混在させないようにしてください。 ・高解像度のデータを印刷していませんか。 自然画像の場合、180dpi 以上の解像度で作成しても出力結果にほとんど違いはありません。できるだけ低解像度で作成すれば、より速く印刷できます。
プリンタ共有の設定時に、JW610 モニタを選択しても、共有されたプリンタが見つからない	サーバー機で JW610 モニタが起動していない可能性があります。 プリンタが接続されたサーバー機の JW610 モニタを起動してください。
プリンタの電源を入れるとモデムに接続できない	モデム内蔵の Macintosh を使ってモデムをご利用の際に、コントロールパネルの中のモデム設定を［省略時設定］とは別に、新規の名称で設定を保存してください。

保守・操作のお問い合わせは

Jet Wind 610C の保守や操作については、弊社のカストマーサポートセンターにお問い合わせください。

フリーダイヤル　：　0120-50-2209
〃〃〃〃〃 FAX　：　03-3342-1551

フリーダイヤルは、土、日、祝日を除く 9 時 30 分〜 12 時、13 時〜 17 時にお受けします。

お問い合わせは、日本国内のお客様に限らせていただきます。

お問い合わせの際には、プリンタ背面に記載されたプリンタ名およびシリアル番号と、購入日、購入店名をあらかじめ控えておいてください。

プリンタ名 ________________________________

シリアル番号 ________________________________

購入日 ________________________________

購入店名 ________________________________

富士ゼロックスに対するご意見、ご相談などは、お客様相談センターへご連絡ください。

フリーダイヤル ：0120-27-4100

（フリーダイヤル受付時間：土、日、祝日を除く 9 〜 12 時、13 〜 17 時、東京でお受けします。
ただし、通話地域制限がある内線電話機からはご利用になれません。全国通話ができる電話機をご使用ください。）

Jet Wind 610C オンラインガイド（Macintosh® 用）

著作者 － 富士ゼロックス株式会社

発行者 － 富士ゼロックス株式会社

ドキュメントプロダクトカンパニー
ヒューマンインターフェイス アンド デザイン開発部
ドキュメントエンジニアリング統括グループ

発行年月ー 2000 年 5 月 2 版

MD-0012